

「事業継続のための協力の輪の広げ方」 【第2部】

社会の狭間で孤立する子ども・若者を支える
セーフティネット事業

<WAM助成実施団体>

NPO法人トナリビト



NPO法人 **トナリビト**

YOU ARE LOVED 愛されるために生まれたあなたへ

代表理事 山下 祈恵

Vision 理念



NPO法人 **トナリビト**

YOU ARE LOVED 愛されるために生まれたあなたへ

「自分は愛されるために生まれた！」
すべての子がそう思える未来を目指して
～社会の狭間で孤立する子ども・若者を救うために～



親・家庭を頼れない子ども・若者の孤立



① 社会的養護下で育つ子どもたち

② セーフティネットからこぼれ落ちる若者たち

「自分は愛されるために生まれてきた！」

すべての子がそう思える未来を目指して

ビジョン

ミッション

行動指針

- 親を頼れない若者を孤立させない
- 子ども・若者のSOS・ニーズに応える

- Love First (=まず、愛する)
- 100%子ども・若者の味方になる
- 子ども・若者のために「動く」

What we do トナリビトがしていること

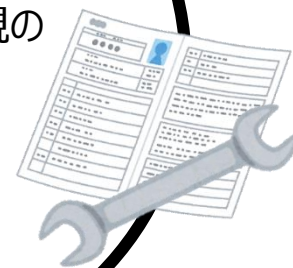
② 学習支援事業

児童養護施設での
マンツーマン家庭教師
ボランティア



③ 就労支援事業

事情を抱えた若者に
理解がある職親の
ネットワーク
・就活支援



① 自立支援事業

子ども・若者のための相談窓口・
居場所スペース「おとなりさん」
+ 緊急宿泊用シェルター

自立支援シェアハウス「IPPO」

児童養護施設や里親などを卒業する若者や、
様々な理由で親を頼れない若者の支援



④ 普及啓発事業

イベント企画・広報物の発行
講演など



⑤ 支援者育成事業

児童養護や自立支援に関わる
スタッフの育成・ケア



What we do トナリビトが提供している支援

巣立ち支援×住居

自立支援シェアハウス いっぽ IPPO

社会的養護から巣立つ若者や、家庭から前向きな支援が得られない15歳から23歳までの若者の自立を目指すためのシェアハウスです。保証人や貯蓄がなくても入居でき、アットホームな雰囲気の中で、自立に向けた生活支援を受けることができます。



相談窓口×居場所

いつでも若者のための相談窓口・居場所 おひなりさん

『誰でも来れる』、『相談できる』、『人と繋がる』をコンセプトに、様々な「困った」に関する相談受け入れや、居場所の提供、就労支援、イラスト講座などのイベントを行っています。



シェルター

DVやネグレクトなどを理由に緊急で保護が必要な子ども・若者のための簡易シェルターがあります。「家に帰れない」「今日寝るところがない」「ちょっと休憩したい」…そんな緊急的なニーズに応えるための緊急宿泊専用のお部屋です。



学習支援

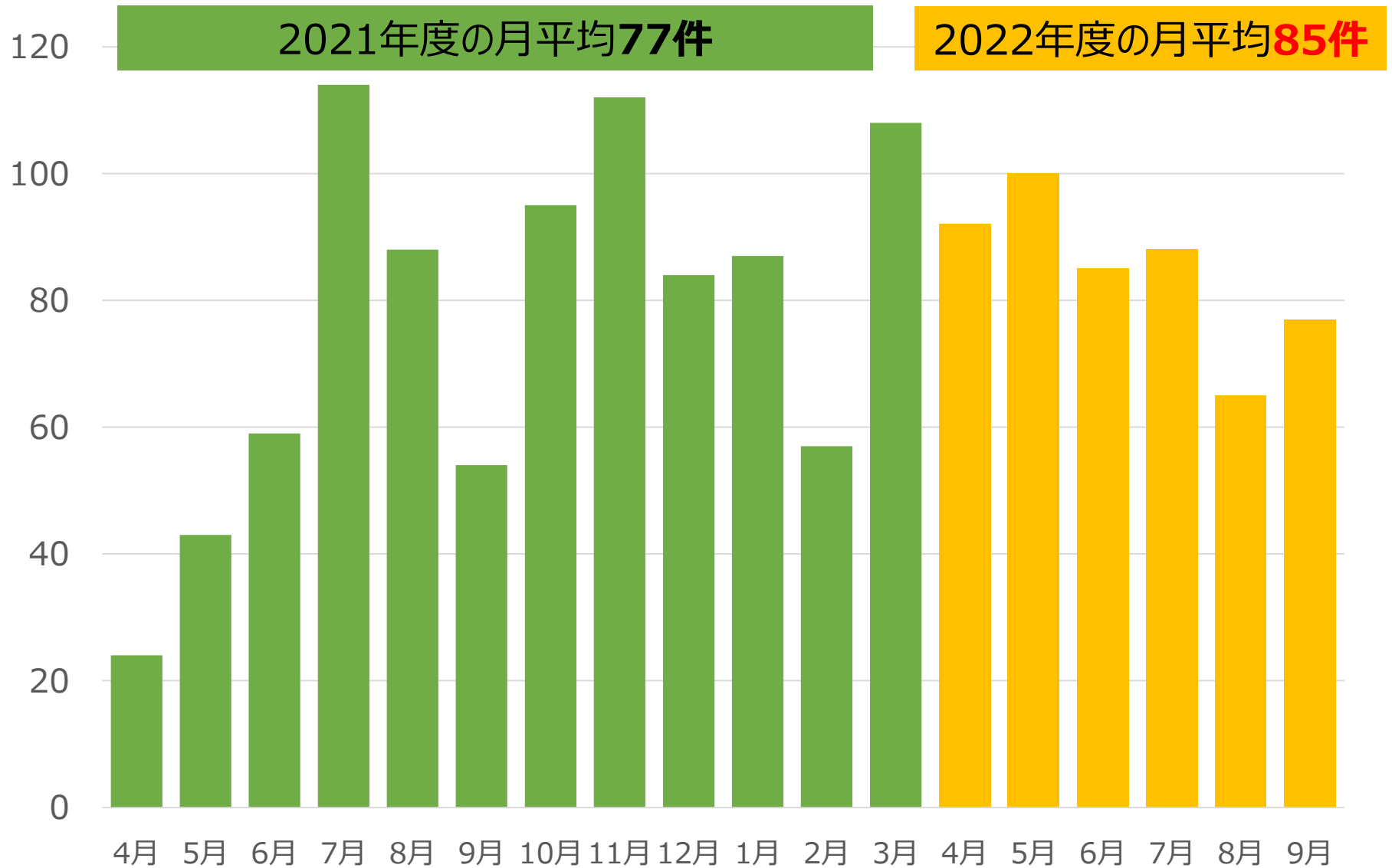


県内の児童養護施設等で暮らす中高生を対象にマンツーマンの家庭教師ボランティアを行っています。法人スタッフ以外にも、地域の大学生がボランティアとして参加しています。

【その他の支援プロジェクト】



相談窓口・居場所スペース「おとなりさん」月別利用者数推移



深夜の電話…

「今熊本市内をうろついている…」

「寝る所がない…」

「帰る家がない…」

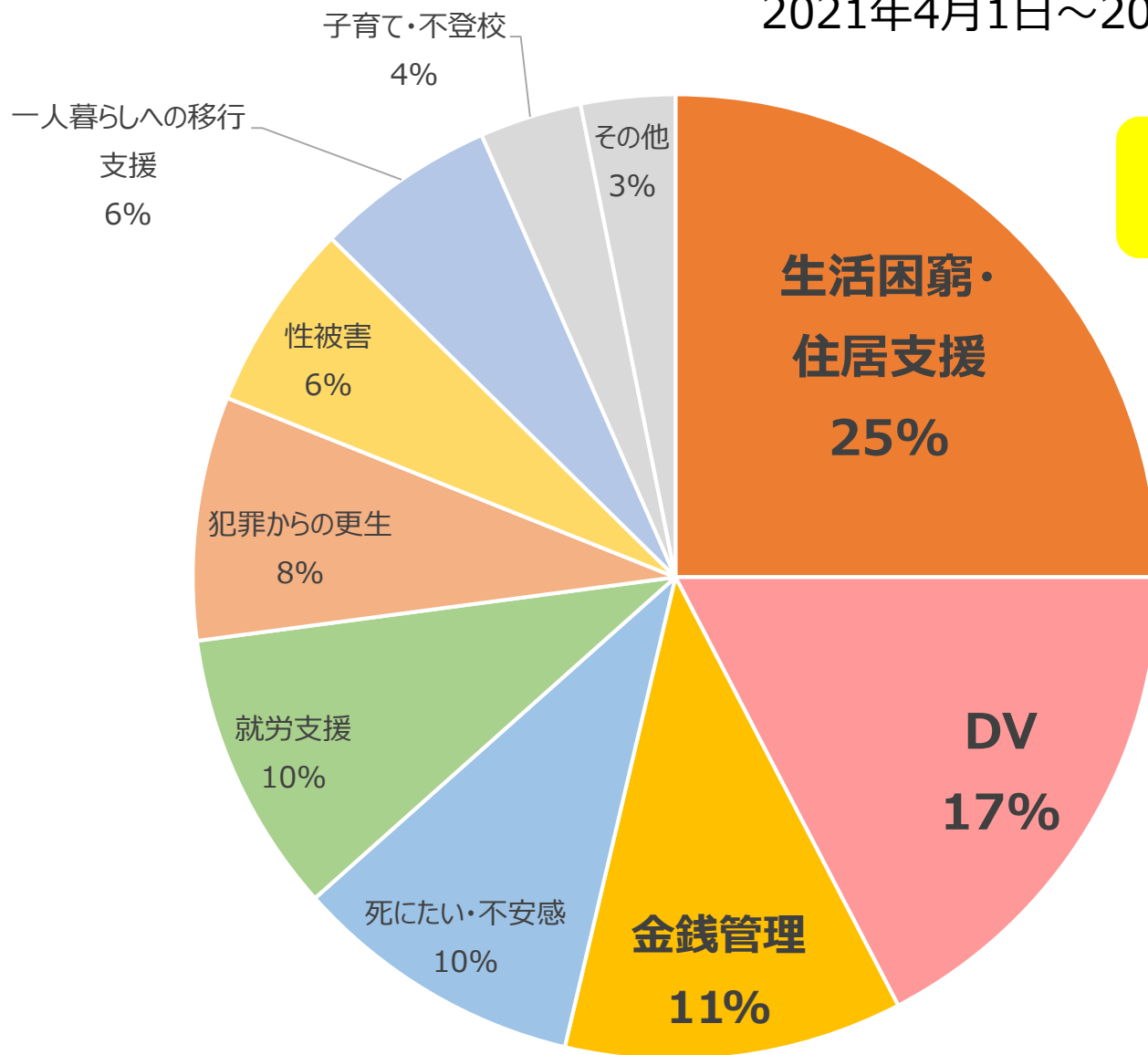
「昨日は野宿した…」

「助けて！」

どんな相談があるの？



2021年4月1日～2022年3月31日
n=380



相談のうち・・・
6割が対面
4割がLINE・電話



夢を、貧困につぶさせない。
子供の未来応援基金

2019（平成31）年度：子どもの未来応援基金



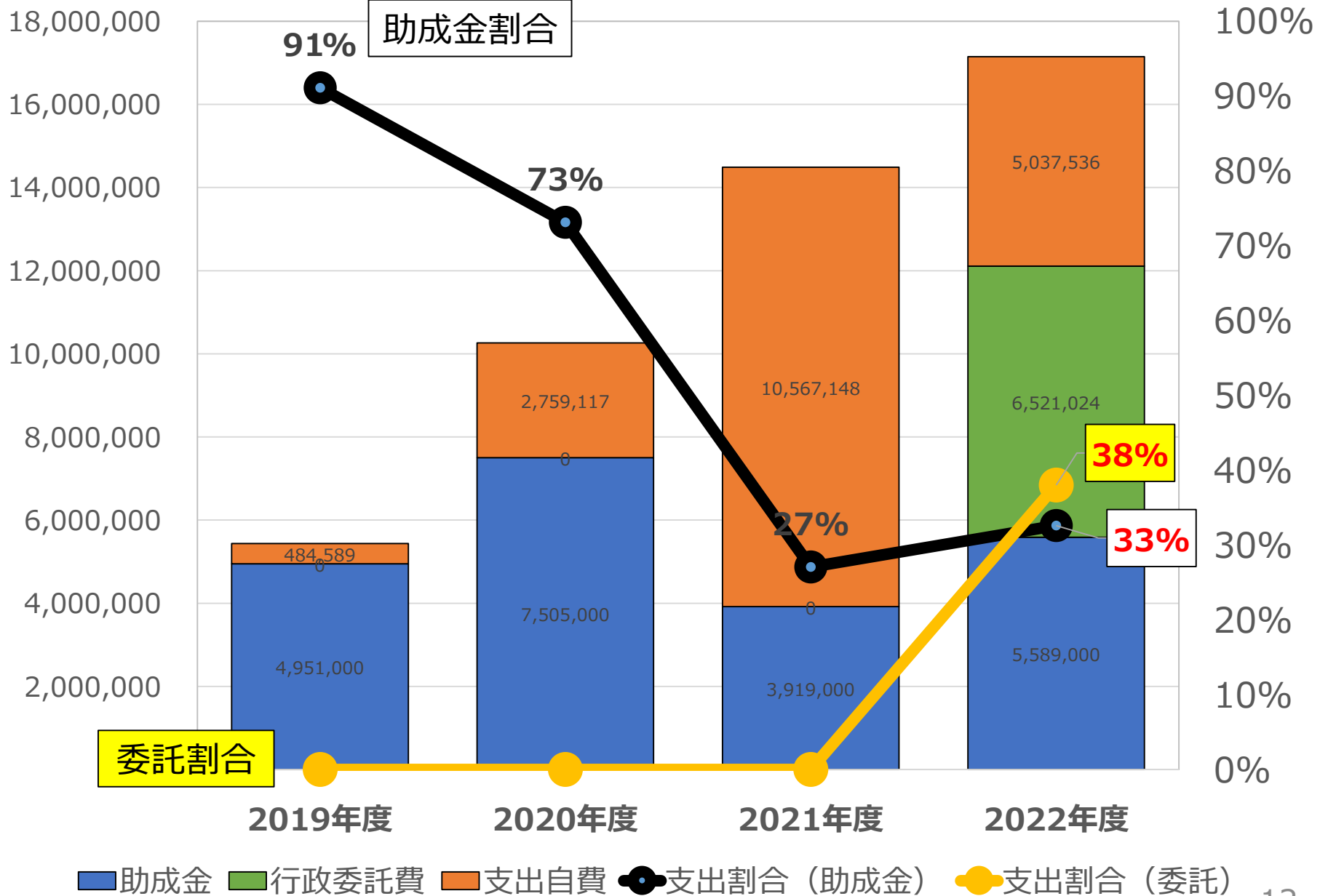
独立行政法人福祉医療機構
社会福祉振興助成事業

2020（令和2）年度：WAM助成

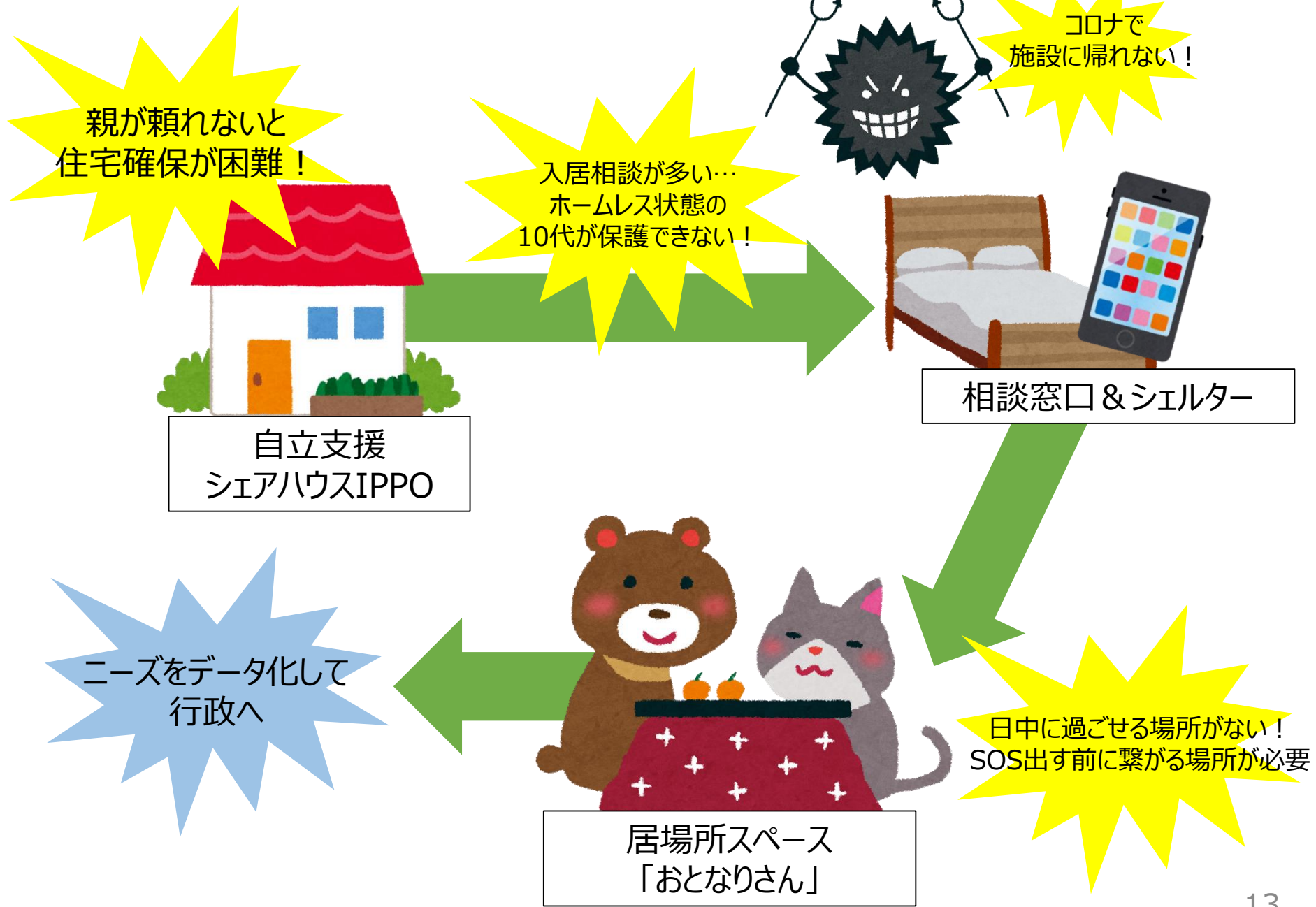
2021（令和3）年度：WAM助成

2022（令和4）年度：WAM助成＋行政委託

事業規模推移 & 助成金・行政委託費の支出に占める割合



トナリビトの事業拡大の流れ



時系列でみた組織の状態

	事業	有給	ボラ	支援対象 (約)	連携団体 メディア	新たな取り組み
1 年 目	シェアハウス(3) (学習支援)	1	調理1 サポート6	延10 実4	21団体 視察103 メディア8	シェアハウス内覧会&事業 説明会、市役所・県庁への プレゼン・研修、養護施設へ の広報、養護施設内での自 立支援勉強会スタート
2 年 目	シェアハウス(6) 相談窓口 シェルター(1)	1	事務1 調理4 サポート6 PJ 42	延300 実70	35団体 視察71 メディア24	ふるさと納税登録 県プロポーザル挑戦× 居場所の予算打診× ローカルテレビでのコメンテ ーター、居場所スペースオープ ンに向けた説明会、3PJ発 足、年度末クラファン
3 年 目	シェアハウス(6) 相談窓口 シェルター(2) 居場所スペース	F:1 P:3	居場所1 調理5 弁護士8 PJ 46	延1209 実218	35団体 視察102 メディア16	地元大学での講義、既存 ネットワークへの参加、講演 周り、県庁への予算打診
4 年 目	シェアハウス(6) 相談窓口 シェルター(4) 居場所スペース	F:1 P:4	居場所3 調理8 弁護士8 PJ 46			県委託事業スタート

- 20年・30年・50年と**継続できる組織**
- **最初の1年は軌道修正の年**…作ったものが現実とマッチしてるかはやってみないと分からない
- 熱意だけじゃ突破できない…まずは具体的に関係機関の**役に立ち続ける事**
- 起業前の広報は「熱意」と「共感」⇒起業後は+「**実績の可視化**」
- 判断基準は「**若者のためにベターか**」

【方針】

- 最初の3年間は「地域・関連機関の役に立つ」！

【広報】

- ニュースレターの送付
- Annual Report（年間活動報告書）の送付
- SNSでの発信

【働きかけ】

- 毎年活動報告のプレゼン訪問
- 国・県の予算動向について情報収集
- 事前に関連機関へゆる～い打診へ
- 県へ法人メンバーで国の予算について
予算確保を打診へ
- 関連機関とチームを組んで、県と打ち合
わせ設定
- キックオフミーティングを開催
- **4月～プロポーザル実現**

これからの展望

安心して失敗できる環境をもっと作りたい！…

シェルター・一時避難の場所をもっと必要！ワンルームの借り上げや、他の物件と連携が出来ないか？

経済困窮している若者のための基金を作りたい！

子ども・若者たちの声を拾う仕組みづくり

虐待通告、日々の色々な気持ちを吐き出す場所、向き合ってくれる大人が存在…子ども・若者ひとりじゃできないことも、応援者がいればできる！

「となりのあの子」を孤立させない



ご清聴ありがとうございました



NPO 法人
トナリビト
YOU ARE LOVED



公式サイト



ご寄付・会員登録